



笹賀の世帯数・人口

世帯数 4,779 世帯
人口 10,754 人
男 5,419 人
女 5,335 人

(令和 6.5.1 現在)

新年度のごあいさつ

令和 6 年度を迎え、新しく就任しました岡田町会連合会長、大槻公民館長、退任しました竹下前町会連合会長、山田前公民館長からごあいさつをいただきました。



町会連合会会長
岡田 耕一

私は巾下町会に生まれ現在まで 62 年過してきました。巾下の町会長の任期は 2 年で、あと一年大過なく務めれば無事に終わると思っていたところ、この大役、晴天の霹靂とはこのことです。

昨年度は新型コロナ規制が緩和され中断を余儀なくされていましたが、笹賀地区公民館活動、各町会活動が少しずつですが開催される状態になりました。本年度は更に通常に近い活動に戻っていくと思います。安全に配慮しつつ地域の皆様と

より一層の親睦を深める機会となるようにと思っております。

基本方針『住民が主体となり、明るく住みよい豊かな地域づくりの活動を展開し、地域課題の解決に取り組む』を旨とし、関係各団体の皆様と連携し安全を第一に考慮し、取り組んでまいれる所存です。どうぞ一年間よろしくお願いたします。



公民館長
大槻 研一

能登半島地震のニュースが連日報道されていた 1 月某日、突然、公民館長への就任要請をいただきました。民間企業

の経験しかない私に務まるのか、1 週間迷った末、これも袖振り合うも多生の縁、思い切ってお引き受けした次第です。

新任館長への説明会でいただいた資料に、「公民館は、地域で、人づくり・地域づくりのために、『集う』『学ぶ』『結ぶ』場を提供します」とあります。

公民館の仕事に就いて 2 か月ほどですが、すでに多くの方々との出会い(集い)があり、そこで新たな発見や学びがありました。これまで諸先輩方が築いてこられた集いの場(行事や教室)に加え、新しい集いの場も作っていききたいと思っています。

マスローの説を引用するまでもなく、人間には、元気で健康に暮らしたい、友人をつくりたい、生涯にわたって学びたい、社会の役に立ちたいなど様々な欲求があります。公民館は、こうした欲求を実現するための取組みや行動のお手伝いをする場だと考えます。

主役は、皆様お一人おひとりで、皆様が気軽に集うことができる場、良いお手伝いができる場をめざし、微力ながら努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

退任のごあいさつ

前町会連合会会長 竹下 敏明

終わってみれば、あつという間の 1 年間でしたが、関係の皆様を支えられ何とか任期を終えることができ、胸を撫でおろしております。実際に携わってみなければ分からないことばかりで、内容の濃い貴重な経験をさせていただいたことは、本当に良かったと思います。

貴重な経験として一つ挙げるとすれば、笹賀、神林、今井、和田 4 地区の空港対策委員会での意見集約です。飛行機騒音の影響度の違いによる温度差に、利便性を求める利用者目線も加わり、立場の違いが鮮明に出て、集約する難しさを肌で感じました。

行政でも町会活動でも、関わっているすべての方々が納得できることは難しいかもしれませんが、分かり合うための対話や意見交換が肝要だと思っています。

連合町会会長としてのこの貴重な経験を、これからは一市民として、一住民として、活かしていければと思います。

前公民館長 山田 賢司

館長となった令和 3 年度は新型コロナウィルスの真只中で、公民館事業はほとんどできませんでした。屋外で密にならないければと、菅野小学校のコミュニティスクール事業で、大豆作りから味噌作り・豆腐作りを子どもたちと取り組みました。さらに私は笹賀地区子ども会育成会の会長も兼任しましたので、私の 3 年間は子どもたちとの関わりが大きかったように思います。

公民館の事業は、体育行事や文化祭など多岐にわたりますが、そうした活動を通じて地域づくりが進められてきました。その中でも子どもたちの成長を地域で支えることも、将来の笹賀地区の地域づくりに繋がるものだと思っています。

私自身も、多くの皆さんの支えのおかげで館長を務めることができました。3 年間という短い間でしたが大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

3月22日 親子で多国籍料理教室

～料理を通して世界をのぞいてみよう～

トウロンのために混ぜた

メヌードに使う鶏レバーをはさみで切り水で洗う作業は、普段感じることのない触感。トウロンのために混ぜた

海外での生活経験もある空尾一恵さんを講師に、小学校1年生から5年生6人の親子3組が参加しました。

空尾さんのわかりやすい説明を聞きながら、材料を計量するところから始め、子どもたちは真剣な表情で手際よく調理を進めていました。

笹賀公民館調理室のホワイトボードには「多国籍料理」のワクワク感をかき立てるように、色とりどりの国旗が描かれた世界地図が貼られていました。

今回のメニューは、フィリピンでは日本の肉じゃがのような存在の「メヌード（レバーのトマト煮）」、フィリピンの定番のおやつ『トウロン（バナナ春巻き）』、そしてインドの家庭で日常的に食べられている『チャパティ（薄焼きパン）』の3品。



シナモンシュガーの香り。チャパティの生地を力いっぱいこねて薄くのばし、コンロの直火で焼くと風船のように膨らむ楽しさ。そして、完成した料理を美味しく食べる。子どもたちの五感を刺激する内容でした。

さらに、サブタイトルの「料理を通して世界をのぞく」は食べ終わってからが本番でした。調理に使った材料のパッケージから原産国を調べると8カ国の食品があり、その国を調べる子どもたちの目は世界地図から離れようとしませんでした。

世界は意外と身近にあるんだと感じました。



講師プロフィール

空尾 一恵（もくお・かずえさん）

福岡県出身

・バックパッカー歴20年

・タイ在住歴4年（旅行会社勤務）

・元日本語教師

・北九州市在住外国人の元子育て支援員

・ハイク、スパイスコーディネーター

・子連れで世界の料理教室

・「Spice Up!」主宰経験あり

昨年4月に松本に移住し、現在には小学校2年生の子育ての傍ら、菅野小学校と二子小学校で英語絵本の読み聞かせボランティアをしている。

人事往来

お世話になりました。

笹賀地区地域づくりセンター

藤牧 啓吾

寺西 彩里

笹賀公民館

大槻 研一

笹賀福祉ひろば

赤羽 真由美

菅野中学校

校長 渡邊 享秀

教頭 西村 良幸

二子小学校

校長 五味 誠

お世話になりました。

笹賀地区地域づくりセンター

中原 和彦

栗津原 京子

笹賀公民館

山田 賢司

菅野中学校

校長 田中 耕史

教頭 重盛 究

二子小学校

校長 伊藤 茂

令和6年度町会長・公民館役員紹介

（◎会長・委員長○副会長・副委員長 敬称略）

◆町会長

◎岡田 耕一（巾下）

○武井 辰夫（上子）

○草間 文彦（下子）

村上 信一（今）

中澤 栄（上小俣）

赤羽 吉久（東耕地）

米山 穂積（下小俣）

竹下 敏明（神戸新田）

三澤 康弘（神戸）

小松 繁雄（菅野）

野口 哲次（中子）

犬飼 哲次（二美町1）

玉井 満（二美町2）

降旗 一郎（空港東）

◆公民館運営委員

◎岡田 耕一（町会連合会長）

○山田 健二（町内公民館長）

武井 辰夫（町会連合副会長）

草間 文彦（町会連合副会長）

下條 博也（町内公民館長）

岩垂 正貴（〃）

青木 智紀（〃 兼内公民館事務）

長嶋 栄一（〃）

大和 新吉（〃）

小澤 敏正（〃）

山田 透（〃）

米山 直秀（〃）

藤本 茂（〃）

中野 久彰（〃）

倉科みずき（〃）

忠地 友幸（〃）

鶴川 雅也（〃）

森川 尚彦（体育委員長）

山口 敏夫（館報編集委員長）

赤羽 尚雄（民生児童協議会）

北原 透（子ども会会長）

◆文化委員

◎山田 健二（神戸新田）

○倉科みずき（二美町1）

下條 博也（今）

岩垂 正貴（上小俣）

青木 智紀（巾下）

長嶋 栄一（東耕地）

大和 新吉（下小俣）

小澤 敏正（神戸）

山田 透（菅野）

米山 直秀（上子）

藤本 茂（中子）

中野 久彰（下子）

忠地 友幸（二美町2）

鶴川 雅也（空港東）

◆図書・視聴覚委員

◎青木 智紀（巾下）

○宮澤 隆（中子）

熊谷 航也（今）

矢口 浩司（上小俣）

上條 圭太（東耕地）

杉江 雅史（下小俣）

近藤 隼也（神戸新田）

遠藤 博二（神戸）

塚田 重春（菅野）

赤羽 陽一（上子）

藤原 知恵美（下子）

野口 春美（二美町1）

湯澤 隆（二美町2）

丸山 達秀（空港東）

◆体育委員

◎森川 尚彦（神戸新田）

○梶野 雅史（上子）

白川 和典（今）

伊藤 秀秋（上小俣）

青木 智紀（巾下）

高山 和弥（東耕地）

鈴木 弘幸（下小俣）

原 浩明（神戸）

青木 正（菅野）

塩原 健（中子）

倉科 有紀（下子）

倉科みずき（二美町1）

湯澤 隆（二美町2）

塚田 徹（空港東）

山口 敏夫（専門委員）

藤松富美子（専門委員）

◆館報編集委員

◎山口 敏夫（下子）

船坂みゆき（今）

※岩垂まど香（上小俣）

大槻美登里（東耕地）

大丸 由美（下小俣）

窪田 守（神戸）

塩原 健（中子）

杉山 博章（下子）

霜沢 紀子（空港東）

※全市版館報編集委員兼任

◆笹賀公民館職員

大槻 研一（館長）

藤牧 啓吾（センター長）

矢口 竜也（主事）

